A12 数学的に考える資質・能力を高め課題解決を図る数学科問題作成・研究講座

講　座　の　目　的	対象と定員
大学入試問題研究を通して、問題の本質を見極め、数学的に考える資質・能力を高め、課題解決を図るための問題作成と授業づくりの研修を行い、数学の専門性と指導力の向上を図る。	12名 （高12名・特支）

期　　日	研　修　内　容
平成31年7月24日（水）～25日（木）	○大学入試問題の改題や新たな問題作成による教材の本質の究明 ○生徒の思考力・表現力を高めるための授業づくり ○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業構想の在り方について ○模擬授業　等

担当者からのメッセージ

授業改善のヒントがきっと発見できます！

教科指導力を高めるには、教材の本質を見抜く力が必要です。また、生徒の思考力・表現力を育成するには、教師が課題内容を分析し、系統性を意識した授業を展開していくことが大切になってきます。改題した問題等を通して、お互いの教科指導力を高め、生徒にしっかりと思考させる授業展開の方法を一緒に探りましょう。

受講者の感想から

- 研修の中で，大学入試を分析し、ポイントをおさえ、生徒にどのように考えさせるのかというヒントをいただけた。
- 今後は様々な問題に触れ、生徒に様々な角度から授業をしていきたいです。
- 年代の異なる先生方と2日間じっくり数学の問題に向き合うことができ大変勉強になりました。